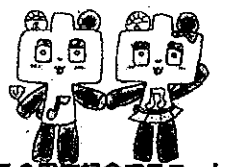


「つたえよう」「わかりあおう」「つなごろう」 学校だより



50周年記念マスコット



伸びゆく子

令和3年1月6日
横浜市立中沢小学校
1 月 号

新年を迎えて

校長 小倉 克彦

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます

さて、学校では令和2年度も残すところ三カ月あまりになりました。子どもたち一人ひとりが本年度「力を合わせて願いを実現してきたこと」「人とかがわりながら学んできたこと」に自信をもって学校生活に臨み、大きく飛躍する三カ月にしてほしいと思います。

例年、年度末の三カ月はとても短く感じられます。そして今年の1月6日から3月末までの実際の登校日数は55日です。夏休みが終わった8月から50周年お祝いの会が終わった後の10月下旬に相当する日数です。子どもたちはこの短い期間に一年間のまとめを意識して学習することに加え、6年生へ卒業のお祝いや感謝を伝える活動、そして一緒に過ごしてきた学級の友だちとのお別れなど学校生活の大きな節目になる活動が予定されています。子どもたちはめあてにむけてここまで身に着けてきた力、チームワークを総動員して日々を過ごします。それなりに忙しく、変化に富む毎日になると思いますが、自分や仲間の成長を強く実感する時期です。子どもたちとともに一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

年末には中沢小をご卒業された保護者の皆様向けに5年生からアンケートのご協力をお願いさせていただきました。50周年記念誌の作成に向けて各学年でも取組が進んでいるところです。保護者・地域の皆様には引き続きアンケートや取材の依頼をさせていただくこともあるかと思っております。子どもたちの取組をあたたく見守っていただけますようお願い申し上げます。

社会では感染症にかかわる安心できない情報が次々に発信されていますが、子どもたちが健康に学校生活を送ることができるよう、自分たちにできる予防対策に真摯に取り組んでいきたいと思っております。また、もし誰かが感染するようなことがあった場合に、本人や本人にかかわる人が傷つくことがないよう日常の指導を重ねていきます。感染症によってお子様やわたしたちの安心できる生活が損なわれることがないよう皆様で協力していきましょう。本年もよろしく願いいたします。